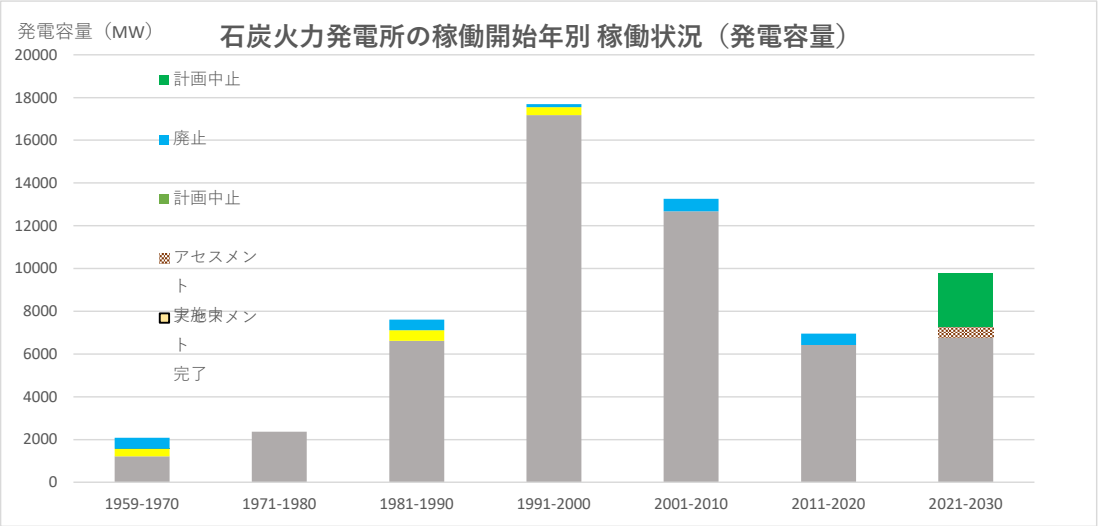
Japan Beyond Coal 石炭火力発電所の状況　　更新日:　2026/11/1

	計画中止	廃止	運転中		計画中／建設中			合計
			運転中	休止中	アセスメント完了	アセスメント実施中	建設中	
基数（基）	4	15	156	5	0	1	0	
	4	15	161			1		181
発電容量（MW）	2,500	2,267	53,258	1,212	0	500	0	
合計	2,500	2,267	54,470		500			59,736



■廃止詳細

地域	発電所名称	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	廃止日時	発電技術	
山口	徳山製造所　中央発電所（自家発電設備）5号	トクヤマ	35	2020年6月30日	亜臨界	
福島	勿来発電所10号機	常磐共同火力	250	2020年11月16日	IGCC	
愛媛	西条発電所　1号機	四国電力	156	2022年3月31日	亜臨界	
静岡	鈴川エネルギーセンター	鈴川エネルギーセンター	112	2022年7月	亜臨界	
岡山	水島発電所2号機	中国電力	156	2023年4月30日	亜臨界	
山口	下関発電所　１号機	中国電力	175	2024年1月	亜臨界	
福島	サミット小名浜エスパワー1号機	サミット小名浜エスパワー	50	2024年3月31日	亜臨界	
福島	サミット小名浜エスパワー2号機	サミット小名浜エスパワー	6	2024年3月31日	亜臨界	
愛知	豊橋発電所	明海発電	147	2024年3月	亜臨界	
高知	土佐発電	土佐発電	167	2025年3月31日	亜臨界	
長崎	松島火力発電所　1号機	J-POWER	500	2025年5月1日	超臨界	*届出上の廃止日
福井	レンゴー 金津工場　2-4号機	レンゴー	38	2026年3月	亜臨界	
福井	レンゴー 金津工場　2号機	レンゴー	3	2026年3月	亜臨界	
福岡	響灘火力発電所	大和ハウス工業	112	2026年3月31日	亜臨界	バイオマス転換
福岡	苅田発電所　新1号機	九州電力	360	2026年6月	超々臨界	

■運転中の基数・設備容量　*稼働中の詳細リストは、Japan Beyond Coalのウェブサイトからデータをダウンロードしてください。

技術	基数	設備容量（MW）
亜臨界（Sub-C）	99	11,437
超臨界（SC）	18	12,322
超々臨海（USC）	36	28,265
ガス化複合発電（IGCC）	3	1,234
コンバインド	0	0
合計	156	53,258

■休止中

地域	発電所名称	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	休止年月	発電技術
広島	大崎発電所　1号機	中国電力	259	2011年12月	亜臨界
北海道	奈井江発電所　1号機	北海道電力	175	2019年3月	亜臨界
北海道	奈井江発電所　2号機	北海道電力	175	2019年3月	亜臨界
長崎	松島火力発電所　２号機	J-POWER	500	2025年4月	超臨界
兵庫	住友大阪セメント赤穂工場	住友大阪セメント	103	2026年3月	亜臨界

■計画中・建設中詳細

地域	発電所名称	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	運転開始予定	発電技術	年間CO2排出量（万t-CO2）
建設中（0基　0MW）						

*IGCC＝石炭ガス化複合発電

アセスメント完了（0基　0MW）						

アセスメント実施中（1基　500MW）						
長崎	松島発電所 G2号機	電源開発	500	2026年	コンバインド	不明

■計画中止詳細

地域	発電所名	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	運転開始予定	発電技術	年間CO2排出量（万t-CO2）
山口	西沖の山発電所（仮）1号	山口宇部パワー	600	2026年4月	超々臨界	360.0
山口	西沖の山発電所（仮）2号	山口宇部パワー	600	2026年10月	超々臨界	360.0
秋田	秋田港発電所　1号	関電エネルギーソリューション、丸紅	650	2024年3月	超々臨界	433.0
秋田	秋田港発電所　2号	関電エネルギーソリューション、丸紅	650	2024年6月	超々臨界	433.0

■休廃止または予備電源化が公表されている発電所

地域	発電所名称	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	休廃止予定年月	発電技術	運転開始年
熊本	日本製紙 八代工場	日本製紙	75	2025年11月末停止	亜臨界	1993年5月
北海道	奈井江発電所　1号機	北海道電力	175	2027年3月 廃止	亜臨界	1968年5月
北海道	奈井江発電所　2号機	北海道電力	175	2027年3月 廃止	亜臨界	1970年2月
北海道	砂川発電所　3号機	北海道電力	125	2027年3月 廃止	亜臨界	1977年6月
北海道	砂川発電所　4号機	北海道電力	125	2027年3月 廃止	亜臨界	1982年5月
愛知	中山名古屋発電所　1号機	中山名古屋共同発電	149	2027年3月末廃止	亜臨界	2000年4月
高知	住友大阪セメント 高地工場	住友大阪セメント	61.5	2027年３月31日 休止	亜臨界	2005年4月
富山	富山新港　1号機	北陸電力	250	2028年度 廃止	亜臨界	1971年9月
兵庫	高砂発電所　1号機	電源開発	250	2028年度末までに廃止	亜臨界	1968年7月
兵庫	高砂発電所　2号機	電源開発	250	2028年度末までに廃止	亜臨界	1969年1月
広島	竹原発電所　3号機	電源開発	700	2030年までに廃止または予備電源化	亜臨界	1969年1月
長崎	松浦発電所　1号機	電源開発	1000	2030年までに廃止または予備電源化	超臨界	1990年6月
山口	徳山製造所 中央発電所 9号機	トクヤマ	149	2030～2035年に廃止	亜臨界	1987年9月
宮城	日本製紙 石巻工場 8-6	日本製紙	98	2028年度に廃止	亜臨界	1987年6月
福岡	戸畑共同発電所 2号機	九州共同発電	156	2040年までに廃止	亜臨界	2004年2月
福岡	戸畑共同発電所 5号機	九州共同発電	110	2040年までに廃止	亜臨界	2010年4月
福岡	戸畑共同発電所 6 号機	九州共同発電	149	2040年までに廃止	亜臨界	1999年4月
計			**3997.5**			

■参考：2019年以前に計画中止となった発電所一覧

注：日本では2011年以降、約50基もの新しい石炭火力発電所の建設計画が持ち上がりました。そのうち、下記13基（7,030MW）については、2019年までに計画が廃止となっています。

地域	発電所名	企業名（親会社名）	設備容量（MW）	計画中止発表	発電技術	年間CO2排出量（万t-CO2）
福島	相馬中核工業団地内発電所	相馬共同自家発開発合同会社	112	時期不明	不明	67.2
福島	福島いわき好間火力 ※1	エイブルエナジー合同会社	112	時期不明	亜臨界	67.2
秋田	秋田バイオマス混焼発電事業	日本製紙	112	2017年2月28日	不明	76.3
岩手	（仮称）大船渡港	前田建設工業	112	2017年6月15日	不明	42.3
宮城	（仮称）仙台高松バイオマス発電所 ※1	住友商事	112	2018年6月1日	亜臨界	67.2
兵庫	赤穂発電所（現・1号機）　※2	関西電力	600	2017年1月31日	超臨界	335.0
兵庫	赤穂発電所（現・2号機）　※2	関西電力	600		超臨界	335.0
千葉	市原火力発電所	市原火力発電合同会社（関電エネルギーソリューション、東燃ゼネラル石油）	1000	2017年3月23日	超々臨界	600.0
兵庫	高砂発電所新1号機	電源開発	600	2018年4月27日	超々臨界	405.0
兵庫	高砂発電所新2号機	電源開発	600		超々臨界	405.0
千葉	（仮）蘇我火力発電所	千葉パワー（中国電力・JFEスチール）	1070	2018年12月27日	超々臨界	642.0
千葉	千葉袖ケ浦火力発電所1号機（仮）	千葉袖ケ浦エナジー（九州電力、出光興産、東京ガス）	1000	2019年1月31日	超々臨界	600.0
千葉	千葉袖ケ浦火力発電所2号機（仮）	千葉袖ケ浦エナジー（九州電力、出光興産、東京ガス）	1000		超々臨界	600.0

※1 バイオマス専焼発電に転換
※2 石炭への燃料転換計画を中止